

誰もが安全・安心に暮らせるまちづくり

地域版防災マップ作成事業 395万円など



地域版防災マップ作成会議(打田区)

▶プレミアム付商品券事業費
▶プレミアム商品券について、具体的内容は、

健康福祉部副部長 2万5000円の商品券を2万円で購入することができ、5000円をプレミアムとして公費で負担するもの。対象は、住民税非課税者で3歳未満の子どもがいる世帯である。

▶警戒対策費
▶平成30年の統計では4409件の救急出動が発表されたが、市消防管内で救急出動が重なり、直近の分署から出動できないなどの理由で、遅延が発生していないか。

▶消防対策費
▶救急出動件数は増加しており、他分署からの出動となることばある。

▶消防車両等購入費
▶井手町・宇治田原町の消防事務を受託した当時より、も事故件数も増加している。2町にも消防車両購入時に、応分負担を求めるときでは、

消防次長 予備車両について、経費負担していたことになっていて、その他の車両も次期更新時までには、負担をお願いしていきたい。

▶防犯対策費
▶平成31年度に防犯灯は何基設置する計画か。

▶危険管理費
▶設置数は未定。区・自治会から要望がある場合に地元と調整し、優先度が高い順に1基ずつ設置している。

▶民間ブロック塀等撤去費補助金
▶危険な民間ブロック塀に関して、市補助制度を利用した撤去、生垣化の進捗状況は、

▶開発指導課長
▶民間ブロック塀撤去後に生垣化する場合は、最大20万円、撤去のみは最大15万円を補助している。平成31年1月1日制度開始以後、相談が24件、受付が9件、内3件が生垣化される。

▶消防団員費
▶機能別消防団員の状況は、

消防次長 本市の機能別消防団員は、平成30年度時点で1名。本部付けの消防団員として登録している。

▶妊産婦健康診査委託料
▶妊産婦健康診査について、年度境の場合、どのよう

に取り扱うのか。
▶子育て支援課長
▶妊産婦健康診査受診票の最後に追加する。4月1日前後の予定日の方には、個別で案内する。

▶母子保健推進費
▶子育て世代包括支援センターについて、どこに設置されるのか。
▶子育て支援課長
▶子育て支援課内に設置し、業務を行う。国が求める機能に加え、専任の保健師を配置し、妊娠届から継続的に子どもの状況を把握していく。全員にアセスメントを行い、地区担当の保健師に引き継ぐ。

▶災害対策費
▶国産液体ミルクが備蓄品目として解禁されたが、活用を研究してほしい。
▶安心まちづくり室担当課長
▶液体ミルクは国産が認可され市場に出回り始めたところなので、どういふものなのか研究を進めていきたい。

▶水辺の散策路事業
▶平成31年度の計画と完成予定は、

▶緑のまちづくり室長
▶市南「遠藤川神楽・おんごころルート」を整備予定。近鉄宮津駅から白山神社を通り、宮ノ口、江津地域までのルートで、他事業との関連もあるが、できるだけ早い時期に完成させたい。

▶公園整備事業費
▶新東次公園整備の進捗状況は、公園機能の観点から市民の憩える場所としてのデザインが重要では、

▶緑のまちづくり室長
▶公園用地の拡大のため用地取得を進めている。デザインについては、既存公園との一体的な利用ができるよう地元の声も聞きながら設計を進めたい。

快適で活かに満ちたまちづくり

水辺の散策路環境整備事業 915万円など

水辺の散策路整備 予定の遠藤川(三山木)

▶道路維持管理費
▶交差点のカラー化工事について、施行箇所はどのような基準で優先順位をつけているのか。
▶施設管理課長
▶地元自治会からの要望に基づいて施行し

▶男女共同参画推進費
▶男女共同参画の啓発の取り組みで「性の多様性について考えよう」という研修が開催されたが、その経過は、

▶市民参画課長
▶性の多様性が新聞等でも話題であり、市職員は様々な方に対応する上で基礎的な知識を取得するよう「セクシャルマイノリティを考えよう」という研修を行った。

▶平和都市推進協議会補助金
▶小・中学生ひろしま訪問事業について、平成30年で初めて新幹線を利用したと聞いているが、事業全体の評価は、

▶総務室担当課長
▶バス借りの上げと比較して移動時間の大幅な短縮と子ども達の体力的負担軽減ができた。行程がスケジュール通りに進む上に、送迎も定時で予定できたため、保護者から好評価をいただいた。事業全体としては、これまで画一的な行程であったものを見直し、広島平和記念公園近隣小学校内の展示物を見学したり、語りの傾聴などで子ども達は、悲惨さを率直に感じたこと認識している。

▶中学校管理運営費
▶中学校給食について、検討結果の概要は、

▶教育部長
▶昼食等検討委員会は、実施方式を決める場ではなく、今後の中学生の昼食がどうあるべきかをこの議論の場である。中学校完全給食の実現に向けた検討をしてほしい旨の提言を受け、庁内検討委員会を設けて、実現可能性の方策を検討した。

▶文化振興費
▶アートディレクター配置委託料・アートディレクター活動事業委託料・計画策定委託料等の予算の内容は、

▶文化振興室長
▶アートディレクターは、元々文化コーディネーターとして配置しており、文化協会を中心にお茶の

▶学校管理費
▶英語やプログラミング教育の導入に関して、何か準備をしているのか。

▶小・中学校における英語科教育については、平成31年度からはじまる新指導要領に合わせ進めていく予定である。また、プログラミング教育についても、教材選別や年間指導計画等、31年度に研修等を通じて行う準備をしている。

心にうるおいのあふれるまちづくり

学校施設長寿命化計画策定事業 4071万円など

田辺小学校

まちづくりの推進に向けて

夢はこぼ 北陸新幹線PR事業 40万円など

北陸新幹線PRイベントで走るミ二鉄道

▶北陸新幹線PR活動補助金
▶北陸新幹線PR事業は本市単独での実施が、誘致の時のように、山城地域全体で盛り上げていくべきでは、

▶企画政策部副部長
▶本市単独の事業で予算計上している。田辺高校に作成いただいたミニ二鉄道をイベントで披露し、市民に新幹線を認知していたため費用。現在、組織化されていないが北陸新幹線建設促進同盟会の負担金も別に計上しており、府を中心に

▶コンビニ交付関係事業費
▶マイナンバーカードがあまり交付されていないようだが、

▶市民部副部長
▶広報に掲載したほか、市オリジナルポスターを掲示板100カ所と公共施設に掲示した。成人式にもチラシを配布し、広報に力をいれている。